

東日本大震災後の世界と日本を捉えなおす

グローバルな視点から



五百旗頭真(いおきべ・まこと)
東日本大震災復興構想会議 議長



黒川清(くろかわ・きよし)
福島原子力発電所事故調査委員会
委員長



アーサー・J.A.A・ストックウィン
(Arthur (J.A.A.) Stockwin)
オックスフォード大学名誉教授



辻中豊(つじなか・ゆたか)
筑波大学教授・ICR機構長

入場無料
定員200名

Japan and the World after 3.11 9.28 [日]

詳細はQRコード
または、裏面を
ご覧下さい!



時間 13:00-16:00(12:30open)

会場 筑波大学筑波キャンパス5C216ホール
(茨城県つくば市天王台1-1-1, 体育・芸術地区)

主催  ICR 人文社会国際比較研究機構
Institute for Comparative Research in Human and Social Sciences



筑波大学・人文社会国際比較研究機構は、東日本大震災後の世界と日本のあり方を考えるシンポジウムを開催します。日本政治を長く観察されてきたアーサー・J・A・A・ストックウィン氏、東日本大震災復興構想会議の議長を務められた五百旗頭真氏、東京電力福島原発事故調査委員会(国会事故調)で委員長を務められた黒川清氏をお招きし、「経験」と「海外」の視点を中心に、当機構長・辻中豊とともに、東日本大震災後の世界と日本のあり方を多角的かつ未来志向に議論してまいります。なお、研究者や大学院生にとどまらず、未来を担う若い高校生や大学生に開かれた場としたいと考えております。皆さまのご参加をお待ちしております。

事前登録(当日参加も可能)は <http://ura.sec.tsukuba.ac.jp/TGSW2014/index.html>

